



Host Town of Palau

ホストタウンとしての取組



Zao town

蔵王町は2020年東京オリンピック・パラリンピックのパラオ共和国のホストタウンです

宮城県蔵王町



2020年東京大会に向けた取組

ホストタウン交流の促進

生涯スポーツ・
競技スポーツの振興

地域産業の振興と
「おもてなし力」の向上

シティプロモーション
の推進



2020年東京大会のレガシー(遺産)の継承

町民と一体となって、東京大会に向けた取組を推進し、取組の成果である有形・無形のレガシーを、蔵王町の未来を担う子どもたちへ確実に継承します

2020東京オリンピック・パラリンピック

宮城県蔵王町は

「**パラオ選手団**を温かく歓迎し力強く応援します」

歴史的背景

- ・訪問団絆の派遣
- ・小さな町の身の丈にあったおもてなし

地域間広域連携

- ・常陸大宮市との連携
- ・オリパラ推進協議会の設置

こども達の交流・スポーツ交流

- ・事前合宿の誘致(キャンプ交流)
- ・ブルーシー&グリーンランド(青い海と緑の大地の中での国際交流の展開)
- ・オリンピックとの交流(夢と希望を後押しする取り組み)
- ・地域資源であるゲートボールを活用した世代間交流

企業との連携

- ・民間活力と連携した取り組み

夢への挑戦

- ・冬季オリンピック出場へ向けた挑戦の後押し
- ・人材の輩出

パラオ共和国訪問「未来への交流・絆 訪問団」 (2016.1.16～20)



ベルズ副大統領との面談



各大臣と交流の絆を深める



パラオの子どもたちに
日本の文化を伝える



歓迎レセプションの様子